

[五百羅漢図第3集]

山本「筆の動きがだんだん速くなつて来た感じですね」

鎌倉「やっぱりそう感じますか。なるべく速くならないようにしているんですが」

山本「どうして？」

鎌倉「こういう題材は、速く描いたらダメなんです。」

山本「それにもしても、これだけ描いて飽きませんか？」

鎌倉「とても途中ではやめられません。1枚描くと、すぐ次の用紙を取り出して描いています。1日に8枚という日もあったかな」

山本「昔、岸田劉生展を見に行つたら、りんごの連作があつて、青いりんごに始まって、色づき、赤くなり、少し皺が寄り、穴があき、

半分黒ずんだ、という絵の行列を見たことがあります。毎日描いているんですね」

鎌倉「絵描きは毎日描いているんですよ」

第1集、2集に比べて、画面を暗めにしてみました。色彩の調整はしていません。これも、柔らかい和紙の感じにはほど遠いようです。

撮影が下手なため、用紙の色が少しずつ違いますが、実際はどれも同じです。

第3集をお楽しみ下さい。500体、53枚

制作は、2017年2月、33 cm×27 cmの和紙に水墨で。

五百羅漢図第3集



五百羅漢(3-1)



五百羅漢(3-2)



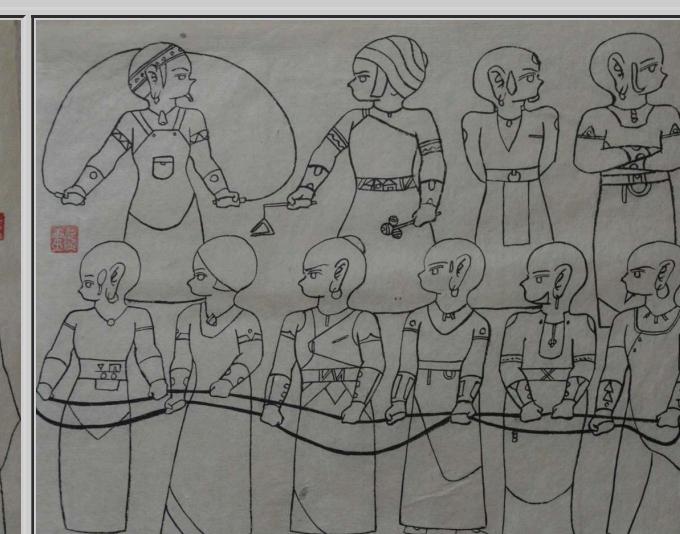
五百羅漢(3-3)



五百羅漢(3-4)



五百羅漢(3-5)



五百羅漢(3-6)



五百羅漢(3-7)



五百羅漢(3-8)



五百羅漢(3-9)



五百羅漢(3-10)



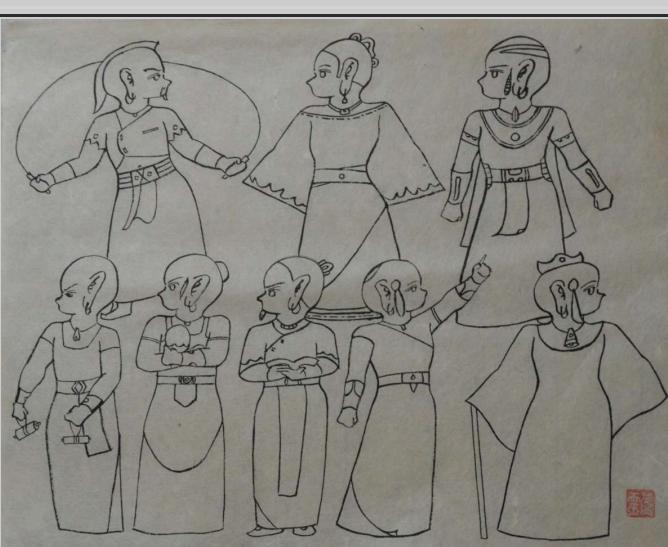
五百羅漢(3-11)



五百羅漢(3-12)



五百羅漢(3-13)



五百羅漢(3-14)



五百羅漢(3-15)



五百羅漢(3-16)



五百羅漢(3-17)



五百羅漢(3-18)



五百羅漢(3-19)



五百羅漢(3-20)



五百羅漢(3-21)



五百羅漢(3-22)



五百羅漢(3-23)



五百羅漢(3-24)



五百羅漢(3-25)



五百羅漢(3-26)



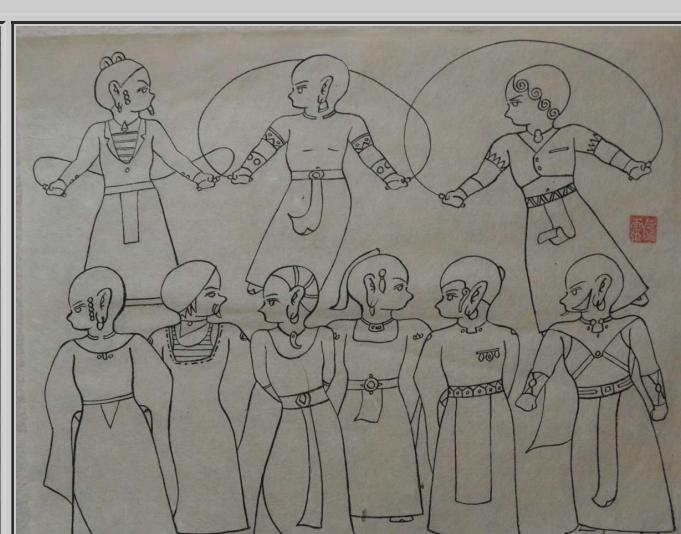
五百羅漢(3-27)



五百羅漢(3-28)



五百羅漢(3-29)



五百羅漢(3-30)



五百羅漢32-31)



五百羅漢(3-32)



五百羅漢(3-33)



五百羅漢(3-34)



五百羅漢(3-35)



五百羅漢(3-36)



五百羅漢(3-37)



五百羅漢(3-38)



五百羅漢(3-39)



五百羅漢(3-40)



五百羅漢(3-41)



五百羅漢(3-42)



五百羅漢(3-43)



五百羅漢(3-44)



五百羅漢(3-45)



五百羅漢(3-46)



五百羅漢(3-47)



五百羅漢(3-48)



五百羅漢(3-49)